

事業所名

通園(デイサービス)事業 おれんじくらぶ

支援プログラム (児童発達支援)

作成日

7年

2月

21日

法人(事業所)理念		法人理念:『共に生き、共に育つ』 事業所:○子ども一人ひとりを尊重し、安心して自分らしく生活できるよう支援します。 ○家族や子どもに関わる人々・地域が共に学び合い、育ち合えるよう取り組みます。						
支援方針		一人ひとりの実態を把握し、適切な環境のもとで子どもが自己決定、自己選択できる機会をもち、自己肯定感を育めるような個別支援計画、活動内容に基づいてオーダーメイドの支援を実施します。 将来のその子に適した保育園、幼稚園への入園、または教育機関への入学、その後の社会生活の自立促進を目指し、子どもが自分らしく生きられるよう支援します。 子どもの成長に対して保護者とスタッフが学びあえる機会をつくり、それぞれに適した家族支援を考慮し、幅広く子どもの発達を保障します。						
営業時間		9時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり	(なし)
支援内容								
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの状態や表情、家族からの聞き取りにより、健康状態のチェックをおこなう。 発達段階や興味にあわせて生活動作に繋がる遊びを取り入れ、基本的な生活スキルの獲得(靴や靴下の着脱や手洗い、身支度等)を目指す。 【内容】運動あそび、机上教材(洗濯ばさみ/ゴムかけ/スナップ/ボタン等)、生活動作の手順カード 等						
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 楽しく、心地よい遊びを通して「五感」や「自分の動きや位置、重さ等を感じる感覚」、「揺れや回転、体のバランスをとる感覚」を育てていく。 理学療法士のリハビリやアドバイスも取り入れ、発声(言葉)の発達を促したり、身体の協調性や手先の巧緻性を高めたりする等、全身機能の発達を促す。 感覚特性(過敏、鈍麻)等にあった環境調整をおこなう。 【内容】ふれあい遊び、サーキット遊び(トランポリン/平均台/ジャンプ等)、バランスボール、バルーン、しゃぼん玉、そうきんがけゲーム、机上教材(ブツイン/ひもとおし/ハグさし/おえかき等) 等						
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 身近な物、形、色、数量、文字や時間などの概念形成を図り、「わかる」「できる」を増やし、「やってみたい」姿へと繋げる。 視覚的な手掛かり(スケジュールカード、名前/順番カード等)を活用することで納得でき、見通しを立てながら行動できるよう支援していく。 【内容】リズムあそび、マッチング遊び、パズル、ブロック(つみき)、粘土あそび、まちがいさがし、すごろく、トランプ 等						
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 目線や表情、サイン、言葉等による表現を汲みとり、自分の思いが「伝わる」経験を積み重ねることで、「伝えたい」「聞いてみたい」気持ちを引き出していく。 自分の思いを伝えられる手段(サイン、絵カード、機器、言葉等)の獲得につながる支援を取り入れる。 興味関心のある遊びから知っている言葉(語彙)を増やしたり、ことば遊びを通して音韻認識の発達を促したりする。 【内容】絵カード、フラッシュカード、かるた、スリーヒントゲーム、ことばのリズム遊び、しりとり 等						
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる大人との「楽しい」「心地良い」を共有する体験を通して信頼関係や愛着を形成し、他者への興味や関心を育む。 拒否(「イヤ」「見るだけ」)を表現できることを大切に、自分にとって安心できる事や方法を、選択/決定できる力へと繋げていく。 小集団でのゲームを通して、順番を待ったり交代すること、ルールや役割があることの楽しさを体験できる活動内容を設定する。 						
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ○子育てや子どもの発達に関すること、きょうだい児についての相談等。 家族に療育へ同席していただくことで、実現可能で子どもの姿にあった関わり方や支援をスタッフと一緒に考えていくことのできる機会となっている。 ○おはなし会(保護者、ペアレントサポーター、スタッフ) <ul style="list-style-type: none"> ・「ほっとたいむ」:保護者自身や子育てについての語り合い、情報交換等 ・「ちょっとみらい」:子どもや家族にとって少し先に待っている就学についての話等 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ○保育所見学や担当の保育士との情報共有をおこなっている。 ○就学前相談会の実施(6月頃:吉松教授へ依頼) 希望に応じて、本人・家族と就学先の小学校への見学や情報共有をおこなっている。 	
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ○町内の連絡会、協議会等への参加 <ul style="list-style-type: none"> ・子ども支援連絡会(町内事業所、相談支援事業所との連絡会) ・愛南町教育支援委員会 ・自立支援協議会 等 ○保育所や関係機関等と情報共有のできる場を設け、連携を図っていく。 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・愛媛大学教育学部 吉松教授 講演会(年3回) ・南愛媛療育センター 勉強会 その他、外部研修、内部研修、オンライン研修へ参加 	

主な行事等	【行事/イベント】 6月頃、10月頃：さつまいも作り体験 8月：デイキャンプ 12月：クリスマス会 3月：クレッシエンド(文集)の作成	【その他】 ・講演会、研修会 ・避難訓練
-------	---	----------------------------